



画：長田 清（登別美術協会）

令和6年(2024年)

12月号

第523号(第43巻第9号)

目次

- P1 年末年始休館のお知らせ・図書館施設のご案内
- P2 行事のお知らせ・図書館カレンダー
- P3~P4 イベントのお知らせと事業の報告 P5 職員コラム
- P6 アーニス分館だより・おすすめ本 P7~P12 新着図書案内

編集・発行 登別市立図書館

図書館WEBサイトQRコード



〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1

電話(0143)85-4324 FAX(0143)85-4325

E-mail toshokan@city.noboribetsu.lg.jp

年末年始休館のお知らせ

2024年12月29日(日)

~2025年1月3日(金)

上記の期間中、登別市内図書館(本館・アーニス分館・移動図書館車
こぐま号・鷺別配本所・登別配本所)休館いたします。

また年末年始休館中は、返却用ブックポストは利用できません。

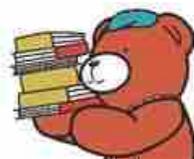
*2025年1月4日(土)より通常開館いたします。

今年も図書館をご利用いただき

ありがとうございました。

来年もみなさまのご来館を

お待ちしております。



デジタル分館(電子書籍)は
年中無休で開館しています。
休館中はデジタル分館を
ぜひご利用下さい!

図書館施設案内

	本館	アーニス分館	鷺別配本所	登別配本所	こぐま号
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鷺別町3-3-4	登別港町1-4-9	中央町5-21-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	平日 83-1131 土日祝 50-6602	85-4324
休館日	月曜・祝日・年末年始 毎月最終金曜	木曜・年末年始 毎月最終金曜	年末年始のみ		日曜・月曜 祝日・年末年始
開館時間	10:00~18:00	10:00~20:00	9:00~17:30 (昼休みあり)	9:00~17:30	巡回表のとおり

映画会

※会場は図書館3階会議室です。入場無料、申込は不要です。

12/8(日)13時30分
アフタヌーンシアター

「プライドinブルー」(ドキュメンタリー86分)
◎2006年夏、FIFAワールドカップの余韻が残るドイツで行われた、知的障がい者によるくもうひとつのワールドカップ〈INAS FIDサッカー世界選手権大会。そこに出場した日本代表選手たちの姿を追ったドキュメンタリー映画です。
※来月は「綾小路きみまろ爆笑!最新ライブ名演集」を上映します。



12/14(土)15時
こども映画会

「チップとデール リスのいたずら合戦」(約30分)
◎人気のチップとデールのお話から4話上映します。
※来月は「くまのがっこう」を上映します。

おはなし会

※会場は①アーニス分館、②図書館1階えほんのへやです。
入場無料、申込は不要です。

①デジタル分館おはなし会(電子絵本や電子紙芝居の読み聞かせ)
日時 12月7日(土)14時より ※毎月第1土曜日

②おはなしぼけっと(絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアター)
日時 12月28日(土)11時より ※毎月第4土曜日



※今月の「えほんのへやのおはなしかい」は休止します。

図書館カレンダー 令和6年(2024年)12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 本館休館日	3	4	5 分館休館日	6	7 デジタルお話し会
8 アフタヌーン シアター	9 本館休館日	10	11 ブックスタート	12 分館休館日	13	14 ライブラリースタート こども映画会
15	16 本館休館日	17	18	19 分館休館日	20 雑誌の付録ラッキーくじ引き会	21 雑誌の付録ラッキーくじ引き会
	23 本館休館日	24	25	26 分館休館日	27 図書整理日 本館休館日 分館休館日	28 おはなしぼけっと
29 ←	30	31 年末年始休館	1/1 全館(1/3まで)	1/2	1/3 →	1/4

～登別市立図書館文化講演事業～

講演会「獲る食べる生きる」を開催しました

11月3日(日)、現役の狩猟家である黒田未来雄氏をお迎えし、狩猟と先住民から学ぶ“いのち”の巡りについて講演していただきました。

黒田氏は、「狩猟家として、いのちの巡りを伝える使命をもっている。なぜなら、獲物の生きていた姿を直前まで見て感じているのは唯一狩猟家だけだから」と、カナダでヘラジカを狩猟した時のお話や北海道で初めて親子熊を狩猟した時のお話を、映像や実際の毛皮を手に取りお話ししてくださりました。

講演の最後は「全ての命は巡っている。そして、自分の命は幾多の命により成り立っている」としめくられ、会場満杯の参加者が“いのち”についての貴重なお話に引きつけられていました。



当日は会場の会議室がいっぱいになるほど多くの方にお越しいただきました。ご来場いただきありがとうございました。



雑誌の付録ラッキーくじ引き会

開催当日に本を借りた方は図書館本館で、1人1回雑誌の付録が当たるくじ引きができます。分館、配本所で借りた方も本館にて貸出レシートを提示するとくじ引きができます。ぜひご参加ください！



日時 12月20日(金)・21日(土)

10時～16時30分

場所 図書館本館1階ロビー

はずれなし
参加賞あり
お楽しみに♪



市内小学生の施設見学を行いました

青葉小学校2年生が10月30日(水)と11月6日(水)に、幌別東小学校2年生が11月14日(木)に、図書館へ見学に来てくれました。

図書館の3階から1階までをぐるりとまわり閲覧室だけではなく、普段は職員しか入ることができない閉架書庫や雑誌庫なども見学し、興味深そうに見ている様子でした。また3階の会議室では質疑応答を行い、学校で考えてきた図書館への質問を発表してくれました。ひとりひとりが立派に発表し、図書館からの回答を一生懸命にメモしていました。

最後に少しだけ児童室を自由に見学し、好きな本を探して、お友達や先生と

一緒に楽しそうに読んでいました。

みなさん、ぜひまた図書館に本を読みに来てくださいね。



「大人も楽しめる絵本と紙芝居」を開催しました。

11月13日(水)、絵本を楽しむ会主催による標記おはなし会が開催されました。図書館での同会による一般公開のおはなし会は、今回で3度目(発足して210回)となり、今回は1階児童室を会場に17名の方々にご参加をいただきました。

絵本「とべバッタ」や大型紙芝居「竜のおさんばさん」、物語を語るストーリーテリングなど6本立ての構成で、気持ちのこも

った朗読に、時折うなずいたり・笑いがありと絵本の世界に入り込んでいるかのような、思いが伝わる読み聞かせが行われました。

会場では冬をテーマとした絵本や、紙の絵本の楽しさコーナーを作り、貴重な「豆本」など展示されました。



1階ロビー展示

「クリスマスの本」

もうすぐたのしいクリスマス！
皆さまが心あたたまる1冊に出会い、
幸せなクリスマスを過ごせますように、
クリスマスに関する絵本や物語の展示を行います。

展示期間:11月30日(土)~12月25日(水)



『 今も昔も みんな大好き かみしばい 』

児童室には絵本や図鑑などの本のほかに「かみしばい」があり、本と同じように貸出すことができます。紙芝居は、児童室の中のカーペットの敷いてあるスペース「えほんのへや」にあり、300冊以上所蔵しています。お友達同士や、お父さんとお子さんなどで向かい合って座り、一生懸命に読み合っている微笑ましい光景を見かけることもあります。

児童室で行っているおはなし会の中でも紙芝居は人気があります。紙芝居の舞台が出てきただけで「これから何がはじまるんだろう？」というワクワクした期待感や物語に夢中になってドキドキしている高揚感など、子どもたちの気持ちが直接感じられます。絵本はひとりで読むこともできるけれど、紙芝居は演じ手と観客が対面することで成立するため、そのやりとりに特別な魅力があるようです。

紙芝居には「二つの型」があり、作品そのものが完結している「物語完結型」と作品の構成が観客の参加を必要としている「観客参加型」に大きく分けられるそうです。今年度は、「物語完結型」である昔話シリーズやクイズ形式で「観客参加型」の知識紙芝居など10冊ほど購入しました。

中でも注目は「まんまるまんまといがいがい」という、ちびっこ忍者まんまるが活躍する紙芝居です。これは、「まんまるまんまたんたかたん」という参加型紙芝居の17年ぶりの続編で、手拍子のリズム感が楽しく、おはなし会でもとても盛り上がる紙芝居のひとつです。児童室にある「まんまるまんまたんたかたん」は、やはりたくさんの人に読まれているようで、すっかりくたくたになっています。

また最近では、子ども向けの紙芝居だけではなく、高齢者向けの紙芝居も増えてきています。「かっぱのおやこ」や「おさるクイズ」など参加型紙芝居では高齢者の発声や体操を意識して作成され、介護施設などで活用されています。高齢者向けの作品ではありますが、こちらも児童室の紙芝居コーナーで所蔵しています。赤ちゃんから高齢者まで幅広く楽しめる紙芝居。紙芝居は日本で生まれ、今では世界からも注目され、年齢だけではなく国籍や言葉も超えて広がっているそうです。

児童室では、毎月第2土曜日14時から「えほんのへやのおはなし会」、毎月第4土曜日11時からボランティア団体「おはなしぼけっと」さんによるおはなし会を行っています。参加者が多いとより楽しい紙芝居。

たくさんの方のご参加をお待ちしております。

参考資料

- ・「紙芝居 共感のよろこび」 まつい のりこ／さく(童心社)
- ・「紙芝居の演じ方 Q&A」 まつい のりこ／作・絵(童心社)
- ・「演じてみようつくってみよう紙芝居」
長野 ヒデ子／編著ほか(石風社)
- ・「まんまるまんまといがいがい」
荒木 文子／脚本 久住 卓也／絵(童心社)
- ・「まんまるまんまたんたかたん」
荒木 文子／脚本 久住 卓也／絵(童心社)
- ・「カッパのおやこ」
本多 ちかこ／脚本・絵(くるんぱ)
- ・「おさるクイズ」
本多 ちかこ／脚本・絵(くるんぱ)



児童室の紙芝居コーナー

紙芝居の舞台
扉をひらくとはじまります



アーニス分館だより



毎月第一土曜日です！

デジタル分館おはなし会

日時 12月7日(土)14時～(30分ほど)

場所 アーニス分館 閲覧室

今月は『クリスマスのはじまり』など。大きなスクリーンでお楽しみください。



イベントのご報告！

10月23日に開催した「トイレットペーパーの芯でオーナメント作り」では5名の方に参加して頂きました。

普段捨ててしまう物が、可愛い飾りに変身！お家でもまた作ってみると、嬉しいお言葉も頂きました。

ありがとうございました。

ご報告とお知らせ！

今年も「絵手紙を楽しむ会」作品展をアーニス分館にて開催しました。沢山の方に見て頂き大好評でした。

年始のご挨拶に本を借りて頂いたお客様に、くじ引きで当たる栞(絵手紙の会員様お手製のプレゼント)も企画しております。どうぞお楽しみに。

私のおすすめ本

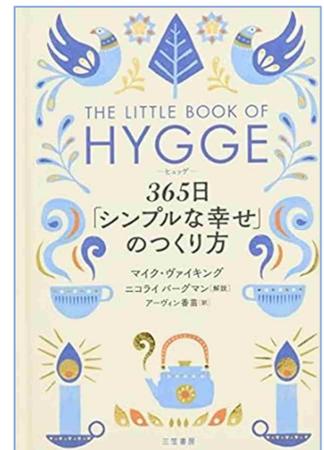
「THE LITTLE BOOK OF HYGGE 365日「シンプルな幸せ」の作り方」

マイク・ヴァイキング／著 アーヴィン香苗／訳
三笠書房／発行

遠く遠く離れた国、そして登別市の友好都市であるファボー・ミッドフン市があるデンマークのお話です。世界一幸せな国と言われるデンマーク。なぜデンマーク人は、そんなに幸せなのでしょう。

デンマークといえば、世界でもっとも税金が高い国、一年の半分は雨、冬の日照時間は短い、これだけ聞くと気持ちが暗くなりそうですが、そんなデンマークでよく使われる言葉に「ヒュッゲ」という言葉があります。日本語には翻訳できない言葉ですが、ヒュッゲはいたるところにあることを教えてくれます。心がふんわり温かくなること、例えば、家の窓際でふかふかの毛布にくるまりコーヒーを飲むことも「ヒュッゲ」、キャンドルの前で友人と過ごすのも「ヒュッゲ」です。デンマーク人と話すと、「これヒュッゲだね」「ヒュッゲしない？」と日常の会話で本当によく登場します。シンプルな生活に囲まれ、心がふんわり温かくなることを見つけることが上手いデンマーク人の生活にこちらまで心がふんわりし、この本を読み終えた後は、キャンドルを灯してコーヒーを飲みたくなる一冊です。

事務担当 mimi



今月のおすすめ本～新刊図書案内から～

「世界のかげら図鑑」

古河 郁／著

KADOKAWA／発行

雪の結晶、チューリングパターン、魔方陣、結び目理論、シュレディンガーの猫、宇宙マイクロ波背景放射…。世界の不思議と謎を天文学・物理学・数学・生物学の知識 74 項目でイラストとともに紹介する。

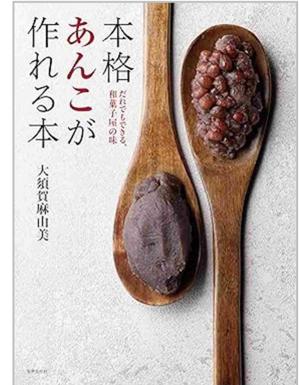


「本格あんこが作れる本」

だれでもできる、
和菓子屋の味」

大須賀 麻由美／著
世界文化社／発行

和菓子に欠かせない「あんこ」。小豆をはじめとした豆の下処理から粒あん・こしあんが出来るまでを丁寧に解説します。手作りあんこで楽しむスイーツレシピも紹介。



「迷惑な終活」

内館 牧子／著

講談社／発行

年金暮らしの原夫妻。“生きているうちに死の準備はしない”主義の夫・英太が、あるきっかけから終活をしようと思いつく。

自分の人生にケリをつけるため、周囲にあきらめながらも高校時代の純愛の相手に会うため動き始めるが…。

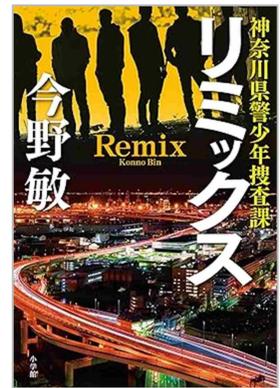


「リミックス 神奈川県警少年捜査課」

今野 敏／著

小学館／発行

神奈川県警少年捜査課の高尾と丸木は、顔なじみの高校生・賀茂が失踪したという報せを受ける。賀茂は呪術力を操る不思議な少年で、失踪前は半グレ集団に追われていたと判明する。事態はやがて別の誘拐事件へと発展し…。



デジタル分館おすすめ本

「ハッピーライフ」

北大路 公子／著

寿郎社／発行

穏やかで静かな街に暮らす人々の〈不安〉はやがて、「ある人々の存在」に向けられていく。彼ら／彼女らは何者なのか。心揺さぶる濃密な連作短編。



デジタル分館は登別市発行の利用者カードをお持ちか、室蘭・伊達市発行の利用者カードをお持ちで登別市内に居住の方はどなたでもご利用いただけます。

詳しくはホームページをご覧ください。職員までお尋ねください。

新 着 図 書 案 内 令和6年12月 No.1

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】 【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷲:鷲別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
0 総記			ア	るるぶ横浜鎌倉 '25 中華街	JTBパブリッシング
	インターネット文明	村井 純	ア	るるぶ山陽山陰ベスト 2024	
	新しい、美しい日本の図書館	立野井 一恵	<p>「傍流の巨人渋沢敬三 民俗と実業の昭和史」</p> <p>畑中 章宏／著 現代書館／発行</p> <p>大事なことは主流にならぬことだ-。 “日本資本主義の父”渋沢栄一の孫で、民俗学者・宮本常一の支援者であった渋沢敬三。日本民俗学に果たした役割の大きさにも関わらず、これまでその業績に光が当てられてこなかった。 多彩な顔を持つ巨人の全貌とその思想の<非主流性>を描き出す。</p> 		
	ゼロからの著作権 学校・社会・SNSの情報ルール	宮武 久佳			
●	積ん読の本	石井 千湖			
ア	探していたのはどこにでもある小さな	若松 英輔			
	在野と独学の近代	志村 真幸			
●	アレの正しい使い方図鑑	東京トリセツ研究会			
1 哲学・宗教					
鷲	「時間術のベストセラー100冊」のポイントを1冊にまとめてみた。	藤吉 豊 小川 真理子			
	面白くて眠れなくなる江戸思想	橋爪 大三郎			
	60代から女は好き勝手くらいがちょうどいい	中尾 ミエ 和田 秀樹			
	地獄の解剖図鑑 地獄と極楽を一冊で巡る旅	大角 修			
車	からまる毎日のほぐし方	尾石 晴			
	『韓非子』入門 術法勢	渡邊 義浩			
	なぜヒトは心を病むようになったのか?	小松 正			
●	日本を変えたすごい僧侶図鑑	蓑輪 顕量			
ア	考えすぎて動けない自分が、「すぐやる人」に変わる本	内藤 誼人			
2 歴史・地理			3 政治・経済・社会・教育		
	列島の東西・南北	吉村 武彦ほか		パーフェクトな意思決定	安藤 広大
	比翼の象徴 中 明仁・美智子伝	井上 亮		フェイクニュースを哲学する	山田 圭一
ア	すごい銭湯100	イカロス出版		学力喪失	今井 むつみ
登	フィンランドくらしのレッスン	週末北欧部chika	車	京都秦家 町家の暮らしと歴史	秋元 せきほか
	一冊でわかる明治時代	大石 学監修	鷲	不倫論	鈴木 涼美
	島津氏 鎌倉時代から続く名門のしたたかな戦略	新名 一仁 徳永 和喜	●	わが子が家の外では話せないことに気づいたら読む本	中之園 はるな
	修羅の花 10代で映画「マルサの女2」のモデルになった私が目撃した男たち	生島 マリカ		● 老人の知恵	田原 総一郎 養老 孟司
	ルース・ベイダー・ギンズバーグの「悪名高き」生涯 アメリカ合衆国連邦最高裁判事	イリーン・カーモン シャナ・クニズニク		モヤモヤする正義	ベンジャミン・クリツァー
車	これ1冊でわかる! 篤屋重三郎と江戸文化	伊藤 賀一		大統領たちの五〇年史	村田 晃嗣
●	北の星たち 新渡戸稲造、内村鑑三、有島武郎	芦原 伸		FBI爆発物科学捜査班 テロリストとの30年戦争	カーク・イーガー セリーヌ・イーガー
	女の氏名誕生	尾脇 秀和		服罪 無期懲役判決を受けたある男の記録	木原 育子
	傍流の巨人渋沢敬三 民俗と実業の昭和史	畑中 章宏		にやるほど! 作業が遅いで悩まなくなる仕事術図解100	小森 優監修
				ゆるい場をつくる人々	石山 恒貴ほか

新 着 図 書 案 内 令和6年12月 No.2

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】 【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書 名	著 者	所蔵	書 名	著 者
	ライ麦はもともと小麦に間違えられた雑草だった	ビル・フランソワ	4 自然科学・医学		
ア	副業アイデア逆引き事典	戸田 充広	車	1分で精神症状が学べる本304	松崎 朝樹
鷺	人間関係リセット症候群	ゆうき ゆう	鷺	緑内障 失明を99%防ぐ治療とセルフケア	平松 類
鷺	シニアのみんなで大笑いできるゲーム&体操50	斎藤 道雄		● タネまく動物	小池 伸介 北村 俊平
	猫だけが見える人間法則	佐藤 優		発光生物のはなし	大場 裕一
	わが恩師石井紘基が見破った官僚国家日本の闇	泉 房穂		知りたい会いたい色と形ですぐわかる身近なキノコ図鑑	秋山 弘之
	アメリカ黒人の歴史 増補版	上杉 忍		タカの渡り観察マニュアル	久野 公啓
	火を吹く朝鮮半島	橋爪 大三郎		「なぜ薬が効くのか？」を超わかりやすく説明してみた	山口 悟
	平等についての小さな歴史	トマ・ピケティ		統合失調症	糸川 昌成監修
	日本のなかの中国	中島 恵		● 酒をやめられない文学研究者とタバコをやめられない精神科医が本気で語り明かした依存症の話	松本 俊彦 横道 誠
●	電話恐怖症	大野 萌子		● マンガ認知症 施設介護編	ニコ・ニコルソンほか
	老いは孤立を誘う	山口 道宏		人はどう悩むのか	久坂部 羊
	わたしリセット	田嶋 陽子		腎臓病でも楽しめるラーメン・パスタ・うどん	森 維久郎 医学監修
	遊牧民、はじめました。 モンゴル大草原の掟	相馬 拓也	車	あれもカガク、これもカガク サクッと錯体	中沢 浩ほか
	東大ファッション論集中講義	平芳 裕子	車	世界のかけら図鑑	古河 郁
	「いい人」の本性	飯山 陽		宇宙の水を求めて	長谷部 信行ほか
●	言葉の現在地 2017-2024	関口 裕士	車	今日が人生最後の日だと思って生きなさい 新版	小澤 竹俊
	超大国インドのすべてがズバリわかる!	榊原 英資 小寺 圭		マッドサイエンティスト図鑑	沢辺 有司
	投資依存症	森永 卓郎		「腸と脳」の科学 脳と体を整える、腸の知られざるはたらき	坪井 貴司
●	僕らを守るお金の教室	小林 義崇		アレルギー	テリーサ・マクフェイル
●	90前後で、女性はこう変わる	樋口 恵子 下重 暁子		転ばない足腰	山田 実
	ジャッカ・ドフ二大切なものを収める家	北海道立北方民族博物館監修		死体と話す NY死体調査官が見た5000の死	バーバラ・ブッチャー
	さっぼろ喫茶店グラフィティ 改訂版	和田 由美	鷺	失語症になったら最初に読む本	中川 良尚監修
	食で読む東方見聞録	遠藤 雅司	車	今さら聞けない睡眠の超基本	柳沢 正史監修
	ハナン語りの民俗誌	川島 秀一	5 技術・工業・家事		
●	兵站 重要なのに軽んじられる宿命	福山 隆	鷺	すべてを蒸したいせいりレシピ	りよ子
	サステナビリティの経済哲学	松島 斉	ア	給食がおいしいと評判の保育園・幼稚園の人気メニュー	WILLこども知育研究所
	「円」より「縁」 地域通貨が示す新たな選択	納村 哲二	ア	家事を10倍ラクにするコツ200	オレンジページ
	あいまいさに耐える ネガティブ・リテラシーのすすめ	佐藤 卓己		● ももが行くほっかいどうくいしん坊のスロー旅	すずき もも
				北の酒蔵よよみがえれ!	垂見 和磨
			ア	体にやさしいマフィン	宮野 真知子
			車	毎日酒飲みでも痩せられます	ゆちゃん
			車	ドーナツブック	柴田書店

新 着 図 書 案 内 令和6年12月 No.3

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】 【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷲:鷲別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者			
5 技術・工業・家事			7 芸術・スポーツ					
鷲	● 本格あんこが作れる本	大須賀 麻由美	●	ただ一つのものを持って 《花の詩画集》ベストセレクション	星野 富弘			
	日本半導体物語	牧本 次生		ことばの番人	高橋 秀実			
	乾杯おつまみ サッポロビールの晩酌三昧!	サッポロビール 株式会社監修		不登校クエスト	内田 拓海			
	自家製レシピ 新装保存版	暮らしの手帖編集部		津軽三味線の誕生 新装版	大條 和雄			
ア	今すぐ使えるかんたんホームページ HTML&CSS入門 改訂第3版	リプロワークス	ア	足が速くなる解剖図鑑	高林 孝光			
ア	今すぐ使えるかんたんChromebookク ロームブック入門 改訂新版	武井 一巳	車	一年間のイベント手作り工作	I O編集部			
ア	編まないあみぐるみ	眞道 美恵子	車	ポンコツ一家 2年目	にしおか すみこ			
ア	体と心が軽くなる鉄分ラクラクごはん	市瀬 悦子	車	● ようやくカナダに行きまして	光浦 靖子			
ア	焼くまで5分の米粉パン	AYA		海を渡る サムライたちの球跡	長谷川 晶一			
ア	● ますます常識やぶりのアイデアおやつ	syun cooking	●	九楊自伝 未知への歩行	石川 九楊			
車	ぜんぶ絵でわかる 8 日本建築の歴史	エクスナレッジ		手仕事の世界 伝承工芸職人紀行	有吉 玉青文			
鷲	● 今すぐマネできるエシカルライフ118 のアイデア図鑑	梨田 莉利子		パリオリンピック2024 特別報道写真集	北海道新聞社			
車	ワクワクする! 67歳からはじめて の一人暮らし	本田 葉子		最新のスポーツ科学で強くなる!	後藤 一成			
鷲	“作りたい”が見つかるきちんと仕立 てのバッグ	富山 朋子	ア	水墨画技法で描く筆ペン画	岡田 潤			
	りんごのお菓子づくり	今井 ようこ 藤沢 かえで	<p>「ただ一つのものを持って 《花の詩画集》ベストセレクション」 星野 富弘／著 偕成社／発行</p> <p>首から下が動かなくなるという大きな試練を 背負いながら、筆を口にして50年にわたり 「花の詩画」を描きつづけた星野富弘。 2024年に亡くなるまでに 残した500点以上もの作品 の中から、とくに胸を打つ 106点を選んで収録する。</p> 					
	橋の社会文化史	五味 文彦						
	ニッポン茶室ジャーニー	藤森 照信 はな						
	● のつけて食べる	しらい のりこ 白央 篤司						
ア	余った和布で何作る? 増補改訂版	ブティック社						
ア	人生後半からの「ちょうどいい」レシピ	オレンジページ						
ア	野菜まるごと旬を食べる農家レシピ	農山漁村文化協会						
車	● クロスステッチで楽しむ正倉院文様	遠藤 佐絵子						
6 産業・商業						8 言語		
	カジノ列島ニッポン	高野 真吾					● 漢字熟語の使い分け図鑑	北澤 篤史
ア	花屋さんになるには	戸田 恭子		翻訳をジェンダーする	古川 弘子			
	● 隠された遺体 日航123便墜落事件	青山 透子		その敬語、盛りすぎです!	前田 めぐる			
	観光消滅 観光立国の実像と虚像	佐滝 剛弘		世界28言語図鑑	東京外国語大学ワールド・ ランゲージ・センター			
ア	牛乳から世界がかわる	小林 国之						
ア	今すぐ使えるかんたんぜったいデキ ます!メルカリ超入門	桑名 由美						
鷲	アジサイの教科書	日本アジサイ協会						
	年表と写真で見る北海道の国鉄	原田 伸一ほか						
車	プランターでかんたんイチゴづくり	宮崎 大輔						

新 着 図 書 案 内 令和6年12月 No.4

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

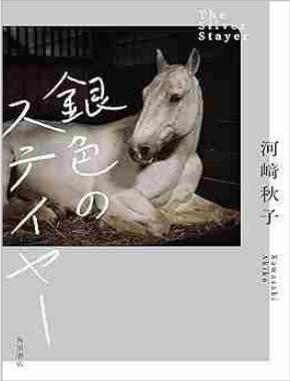
【●:おすすめ本】 【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷲:鷲別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
	913 日本の小説		登	さいわい住むと人のいう	菰野 江名
●	生殖記	朝井 リョウ	鷲	いいえ私は幻の女	大石 大
	パンダ・パシフィカ	高山 羽根子	車	アガシラと黒塗りの村	小寺 無人
	円かなる大地	武川 佑	車	勘定侍柳生真剣勝負 8 愚王	上田 秀人
●	さかさ星	貴志 祐介	車	● 銀色のステイヤー	河崎 秋子
車	● 青姫	朝井 まかて	鷲	私の馬	川村 元気
車	アーセナルにおいてよ	あさの あつこ	鷲	ミステリ・トランスミッター	斜線堂 有紀
鷲	彼女が探偵でなければ	逸木 裕	車	● ダブルマザー	辻堂 ゆめ
鷲	抹殺	柴田 哲孝	車	森にあかりが灯るとき	藤岡 陽子
車	海賊忍者	諏訪 宗篤	車	またうど	村木 嵐
鷲	世界のすべて	畑野 智美	車	大樹館の幻想	乙一
車	大使とその妻 上・下	水村 美苗	鷲	ファイナル・ウィッシュ ミュージステリオン館	西澤 保彦
車	わたしたちは、海 The Coast is Clear	カツセ マサヒコ		龍ノ眼	麻宮 好
登	みずもかえでも	関 かおる		イツツ・ダ・ボム	井上 先斗
	立秋	乙川 優三郎		● 迷惑な終活	内館 牧子
●	ピースキーパー SST海上保安庁特殊警備隊	麻生 幾		コード・ブッタ 機械仏教史縁起	円城 塔
	藍を継ぐ海	伊与原 新		サブ・ウェイ	佐野 広実
	荒地地の種	江上 剛		かもめジムの恋愛	大前 粟生
	ロブスター	篠田 節子		彼方此方の空に粗茶一服	松村 栄子
●	浅草寺子屋よろず暦	砂原 浩太郎		処方箋のないクリニック 2 特別診療	仙川 環
●	青嵐の旅人 それぞれの動乱 上・下	天童 荒太		● よむよむかたる	朝倉 かすみ
	僕たちの保存	長嶋 有		男女最終戦争(池袋ウエストゲートパーク 20)	石田 衣良
●	ウバステ	真梨 幸子		そして誰もいなくなるのか	小松 立人
	さくらのまち	三秋 隼		産婆のタネ	中島 要
	フランネルの紐	東 直子		● 作家刑事毒島の暴言	中山 七里
	責任	浅野 皓生		新謎解きはディナーのあとで 2	東川 篤哉
	ウミガメを砕く	久栖 博季		六人の笛吹き鬼	三津田 信三
●	さやかの寿司	森沢 明夫		深海のスノードーム	安田 依央
●	親の家が空き家になりました	葉山 由季		● 愛しさに気づかぬうちに (コーヒーが冷めないうちにシリーズ ⑥)	川口 俊和
ア	スターゲイザー	佐原 ひかり		二人一組になってください	木爾 チレン
ア	きみとの明日を消したい理由	櫻 いいよ	鷲	偽りの貌(警視庁監察ファイル 4)	伊兼 源太郎
鷲	明治殺人法廷	芦辺 拓	鷲	● リミックス 神奈川県警少年捜査課	今野 敏
車	舞台には誰もいない	岩井 圭也	車	穢れた聖地巡礼について	背筋

新 着 図 書 案 内 令和6年12月 No.5

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】 【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷲:鷲別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
913 日本の小説			9 その他の文学		
車	夜明けのカルテ 医師作家アンソロジー	午鳥 志季ほか		ひと枝の花に似て 星野富弘-エッセイベストセレクション-	星野 富弘
	死体で遊ぶな大人たち	倉知 淳		これからも読みたい! もっと少女小説ガイド	嵯峨 景子
	鑑定	山田 宗樹	鷲	三谷幸喜創作の謎	三谷 幸喜
<p>「銀色のステイヤー」 河崎 秋子／著 KADOKAWA／発行</p> <p>一頭の馬が、私たちの人生を輝かせるー。 北海道で「幻の三冠馬」を父馬に生まれたシルバーファーン。牧場長はその性格の難しさに課題を感じていた。ファーンは順調に戦績を重ねていくが、大事なレースで運命が急転し…。</p> 			車	愛と忘却の日々	燃え殻
				● 超合理的! ミステリーの書き方	中山 七里
				一冊で読む日本の現代詩200	西原 大輔
				アラバスケ 遠藤周作初期エッセイ	遠藤 周作
				● アジフライの正しい食べ方	浅田 次郎
				● いのちの車窓から 2	星野 源
				結局、人生最後に残る趣味は何か	林 望
				作家とおしゃれ	平凡社編集部
				トゥレット症の僕が「世界一幸せ」と胸を張れる理由	酒井 隆成
				楽園のタバ ルシア・ベルリン作品集	ルシア・ベルリン
				哀しいカフェのバラード	カーソン・マッカラーズ
				一九八四	ジョージ・オーウェル
			登	● シルバー川柳 人生に金メダル編	みやぎ シルバーネット
			車	● ゆうべのヒミツ	室井 滋
			鷲	ファンになる。きみへの愛にリボンをつける。	最果 タヒ
車	ホテル物語	イム キョンソン			
	原田康子の挽歌 北海国の終焉	南 富鎮			
	語れるようになる日本の文豪	志村 有弘監修			
	鷗外の遺品 森於菟と台湾遥かなる旅路	多胡 吉郎			
	遠藤周作おどけと哀しみ	加藤 宗哉			
	松浦弥太郎のきほん	松浦 弥太郎			
	● 日記の練習	くどう れいん			
	パットウパットウ 古代タミルの「十の長詩」	高橋 孝信			
	おいぼれを燃やせ	マーガレット・アトウッド			
	● ウオッチメイカーの罫	ジェフリー・ディーヴァー			
	モンテ・クリスト伯 1~4 新訳	アレクサンドル・デュマ			
	エイレングラフ弁護士の事件簿	ローレンス・ブロック			
<p>「よむよむかたる」 朝倉 かすみ／著 文藝春秋／発行</p> <p>小樽の古民家カフェに老人たちが集まる。 月に一度の読書会のためだ。 平均年齢85歳の超高齢読書サークルは発足20年を迎え、記念誌を作ろうとするが、すんなりと事が進むはずもなく…。 本を読み、人生を語る。 幸福な時間が溢れだす読書会小説。</p> 					